

米シンクロニーと
販売代理店契約

マツボー

マツボー(東京都港区、中島康博社長、03・5472・1711)は、回転機械製品の設計・製造を手がける米シンクロニー(バージニア州)と日本国内での販売代理店契約を結び、同社製の磁気ベアリング関連製品(写真)などを発売した。コンプ

レッサーやタービンといった大型回転機械向けに販売する。価格はコントローラー込みの標準タイプで約300万円、約3000万円。初年度10台の



販売を見込む。

磁気ベアリングは常電導電磁石の吸引力を利用して、回転体を磁気で浮上させ支持する軸受。変位センサーと制御システムにより、回転体を安定的に支持する。非接触で支持するため摩擦や摩擦がなく、10年以上の製品寿命を実現している。

米シンクロニーは1993年に設立。ベアリング本体にコントローラーなどを組み合わせた「フュージョンシリーズ」をはじめ、同ベアリングを搭載した高速モーター、コントローラーや可変周波数駆動装置(VFD)などを含めた一連の製品群を提供している。